



ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ **教室日記**
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ オブアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



- ▶ 岐阜大学医学部
- ▶ 岐阜大学医学部附属病院
- ▶ 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- ▶ 岐阜大学医学部附属病院外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > 平成26年 病棟忘年会を行いました。

平成26年 病棟忘年会を行いました。

投稿日：2014年12月26日 (金)

平成26年12月26日 腫瘍外科・西8階病棟 忘年会を行いました。



吉田教授より開会のご挨拶。

忘年会の様子

日頃の疲れを忘れて、この1年を振り返って、いっぱい飲んで、食べました。



病棟・外来スタッフ、薬剤師さん、研修医の先生など多くの方が参加してくれました。



☆ 恒例の芸大会 ☆



看護師さんたちのダンスに皆が釘付けでした。



皆レベルが高くて、おおいに盛り上がりました。



各チーム1年を振り返って・・・

それぞれのチームのチーフやスタッフの先生が今年1年を振り返って、また来年に向けての目標などお話しいただきました。



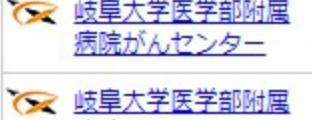
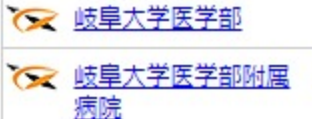
続いて、病棟の深尾師長、医局長の高橋先生にもお話しいただきました。



1年間お疲れ様でした。来年もどうぞよろしくお願いたします。

案内

- トップページ
- 教授挨拶
- 教室紹介
- 診療内容
- 外来担当表
- セカンドオピニオン
- 研究課題
- 臨床試験
- 業績
- 研修・入局案内
- 関連病院紹介
- スタッフ紹介
- 教室日記**
 - 2022年
 - 2021年
 - 2020年
 - 2019年
 - 2018年
 - 2017年
 - 2016年
 - 2015年
 - 2014年
 - 2013年
 - 2012年
 - 2011年
 - 2010年
 - 2009年
 - 2008年
 - 2007年
- オプトアウト対象の臨床研究
- 寄付講座
- 同門会



教室日記

トップページ > 教室日記 > 平成26年度 岐阜大学第二外科 同門会・忘年会

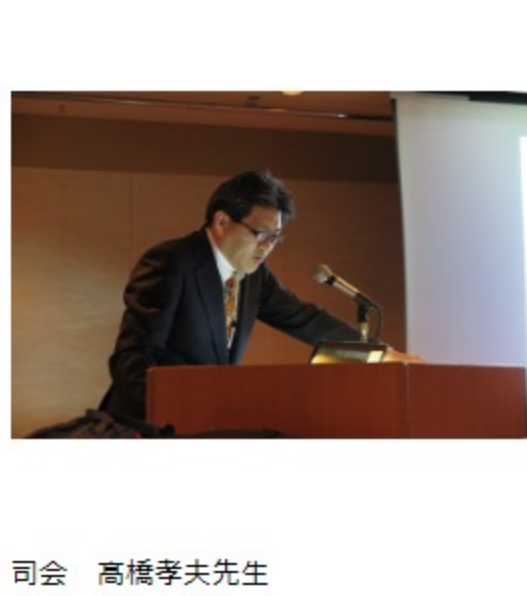
平成26年度 岐阜大学第二外科 同門会・忘年会

投稿日：2014年12月 6日（土）

日時：平成26年12月6日（土曜日）
場所：岐阜グランドホテル

同門会 プログラム

同門会長 田中千凱先生 開会 御挨拶



同門会長 田中千凱先生

司会 高橋孝夫先生

- 1) 平成26年 同門会員異動報告
- 2) 平成26年における勤務医一覧
- 3) 同門会会計報告、互助会会計報告
- 4) 温厩祝の贈呈

丹羽彦夫先生、大岩卓明先生、芥子川逸和先生、竹之内直人先生



竹之内直人先生、同門会長：田中千凱先生、芥子川逸和先生

5) 学会開催予定

- ① 第39回日本死の臨床研究会 年次大会

会長：岐北厚生病院 西村幸祐先生

日時：平成27年10月11日、12日 場所：長良川国際会議場、岐阜都ホテル

- ② 第64回 東海ストーマリハビリテーション研究会

当番世話人：岐阜大学腫瘍外科 教授 吉田和弘先生

日時：平成27年6月13日 場所：じゅうろくプラザ

- ③ 第31回 岐阜県病院協会医学会

学会長：市立恵那病院 院長 浅野雅嘉先生

日時：平成27年10月4日 場所：恵那市文化センター

6) 学会開催報告

- ① 第120回日本消化器病学会東海支部例会

会長：岐阜大学腫瘍外科 教授 吉田和弘先生

日時：平成26年6月14日 場所：長良川国際会議場

- ② 第11回日本乳癌学会中部地方会

当番世話人 村上記念病院 乳腺外科教授 川口順敬先生

日時：平成26年9月13日、14日 場所：じゅうろくプラザ

- ③ 第30回岐阜県病院協会医学会

学会長 鷺見病院 理事長 鷺見靖彦先生

日時：平成26年10月26日

場所：郡上市総合文化センター

- ④ 第23回日本癌病態治療研究会

当番世話人：岐阜市民病院 副院長 杉山保幸先生

日時：平成26年6月12～13日 場所：グランパール岐山

- ⑤ 第11回日本ヘルニア学会東海地方会

当番世話人：岐阜市民病院外科 外科部長 山田 誠先生

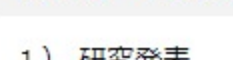
日時：平成26年2月22日 場所：ウイंक愛知

7) その他

岐阜大学医学部第2外科開講60周年記念式典 平成28年9月

第二部 平成26年の総括 同門会員 関連施設発表

1) 研究発表



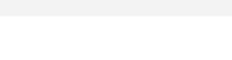
八幡和憲先生



加藤順子先生

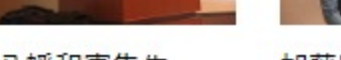


山田敦子先生



福田賢也先生

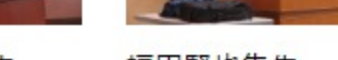
2) 関連施設から



長良医療センター
安田邦彦先生



播磨厚生病院
能沢伊和生先生



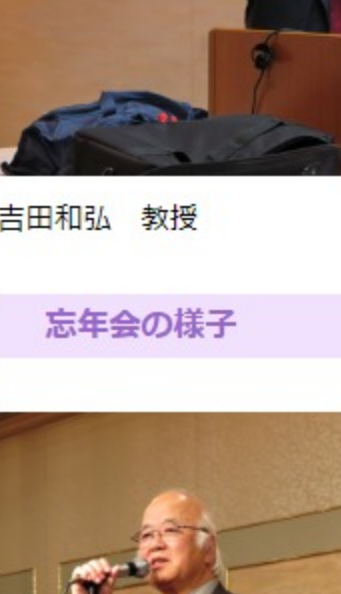
岐北厚生病院
西村幸祐先生

3) 大学・関連施設の現況と今後 大学病院・吉田和弘教授



吉田和弘 教授

忘年会の様子



佐治重豊 名誉教授よりご挨拶

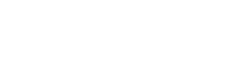
本年度新入医局員の先生方から一言。



深田真宏先生



末次智成先生



原あゆみ先生



多和田翔先生



次期入局予定をしてくれている先生方からも一言。



坂野慎哉先生



土屋博先生



松本圭太先生



篠田千佳先生



篠田留仁先生





ご案内

- トップページ
- 教授挨拶
- 教室紹介
- 診療内容
- 外来担当表
- セカンドオピニオン
- 研究課題
- 臨床試験
- 業績
- 研修・入局案内
- 関連病院紹介
- スタッフ紹介
- 教室日記**
- 2022年
- 2021年
- 2020年
- 2019年
- 2018年
- 2017年
- 2016年
- 2015年
- 2014年
- 2013年
- 2012年
- 2011年
- 2010年
- 2009年
- 2008年
- 2007年
- オプトアウト対象の臨床研究
- 寄付講座
- 同門会



- 岐阜大学医学部
- 岐阜大学医学部附属病院
- 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- 岐阜大学医学部附属病院腫瘍外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > 第2回 京都岐阜小児外科カンファレンス(KGPS)

第2回 京都岐阜小児外科カンファレンス(KGPS)

投稿日：2014年11月 7日 (金)

日 時：2014年11月7日 (金) 18:00～19:30
場 所：京都府立医科大学基礎医学学舎1F 第1講義室

Program

- 開会の御挨拶 京都府立医科大学小児外科教授 田尻 達郎 先生
- 症例検討会 (18:05～19:30) (発表7分 討論5分)
- 座長 岐阜県総合医療センター小児外科 加藤禎洋 先生
- 京都府立医科大学小児外科 青井重善 先生
- ①「難治性Xp11.2転座型腎細胞がんの一例」
岐阜市民病院小児科 安江志保 先生
- ②「当院におけるCancer Boardの取り組み」
京都府立医科大学小児外科 文野誠久 先生
- ③「新生児壊死性腸炎後に発症した多発結腸閉鎖の一例」
岐阜県総合医療センター外科 笹栗由貴 先生
- ④「当院で経験した巨大腹腔内リンパ管腫の3例」
近江八幡市立総合医療センター小児外科 津田知樹 先生
- ⑤「小腸閉鎖を合併した先天性短腸症候群に対するチューブ腸置設単純吻合とSTEP追加手術の有用性」
長良医療センター小児外科 鴻村 寿 先生
- ⑥「自分の望む医療の形を求めて ～ミャンマー・ラオスでの手術ボランティアを通じて～」
九州大学小児外科 吉丸 耕一郎先生
- 閉会の御挨拶 岐阜大学腫瘍外科教授 吉田 和弘 先生



開会の挨拶をされる京都府立医大 小児外科 田尻達郎教授



座長 岐阜県総合医療センター小児外科 加藤禎洋 先生
京都府立医科大学小児外科 青井重善 先生



岐阜市民病院小児科 安江志保先生



京都府立医科大学小児外科 文野誠久先生



岐阜県総合医療センター外科 笹栗由貴先生



近江八幡市立総合医療センター小児外科 津田知樹 先生



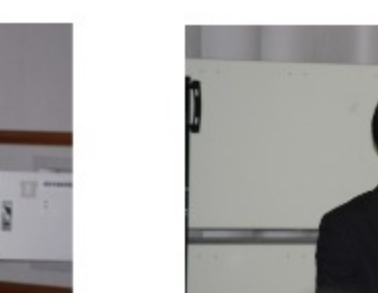
大阪市立総合医療センター小児医療センター小児外科 部長 米田光宏先生



京都府立医大小児外科 特任教授 木村 修先生



長良医療センター小児外科 鴻村寿先生



九州大学小児外科 吉丸耕一郎先生



岐阜市民病院 鷹尾先生、岐阜県総合医療センター國枝先生など多くの質問があり、議論が盛り上がりました。



閉会の御挨拶 岐阜大学腫瘍外科教授 吉田 和弘 先生



懇親会

日 時：2014年11月7日 (金) 20:00～
懇親会：場 所：KKR京都くに荘



岐阜大学 小児科 深尾教授 御挨拶



長良医療センター小児外科 副院長 水津 博 先生



将来、小児外科を目指す、岐阜大学医学部5年生 小塩君も参加してくれました。



岐阜からも合計15名参加し、大変楽しい懇親会でした。皆さん、お疲れ様でした。次回もよろしくお願致します。

- ◎ **ご案内**
- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



- 岐阜大学医学部
- 岐阜大学医学部附属病院
- 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- 岐阜大学医学部附属病院外科

◎ 教室日記

トップページ > 教室日記 > 第4回 Translational Research Conference を開催しました

第4回 Translational Research Conference を開催しました

投稿日：2014年11月6日（木）

第4回 Translational Research Conference

— Basic research から Clinical practice への応用にむけて —
 ~Final Announcement~

時下、先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
 さて、このたび下記の変額におきまして、「第4回 Translational Research Conference」を開催
 させていただく運びとなりましたのでご案内申し上げます。
 ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、何卒ご参加賜りますよ
 うお願い申し上げます。

記
 日時 2014年11月6日（木）18:20～20:00（予定）
 場所 岐阜大学医学部 1階「大会議室」
 岐阜市柳戸1番1 TEL:058-230-6000(代表)

製品紹介（18:20～18:30） 「カドサイラ®」 中外製薬株式会社

【総合司会】
 岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学分野
 教授 吉田 和弘 先生

【指定演題】（18:30～19:00）
 「US による乳癌化学療法の効果判定に関する検討と今後の課題」
 岐阜大学大学院医学系研究科 乳癌・分子腫瘍学講座 助教 森光 華澄 先生
 「Role of GPNMB in breast cancers.」
 岐阜大学大学院医学系研究科 乳癌・分子腫瘍学講座 准教授 二村 学 先生

【特別講演】（19:00～20:00）
「Towards personalised therapy for gastric cancer」
Jimmy So, M.D.
 Associate Professor, National University of Singapore.

主催 中外製薬株式会社



総合司会 吉田和弘 教授



森光 華澄先生



二村 学先生



Jimmy So, M.D.
Associate Professor, National University of Singapore

特別講演では、シンガポールよりJimmy So先生にお越し頂き、胃癌について、臨床から基礎研究のことまで多岐にわたってご講演いただきました。



多くの方にご参加いただき、大変有意義なConferenceとなりました。皆様ありがとうございました。

- ◎ [ご案内](#)
- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ [教室日記](#)
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)

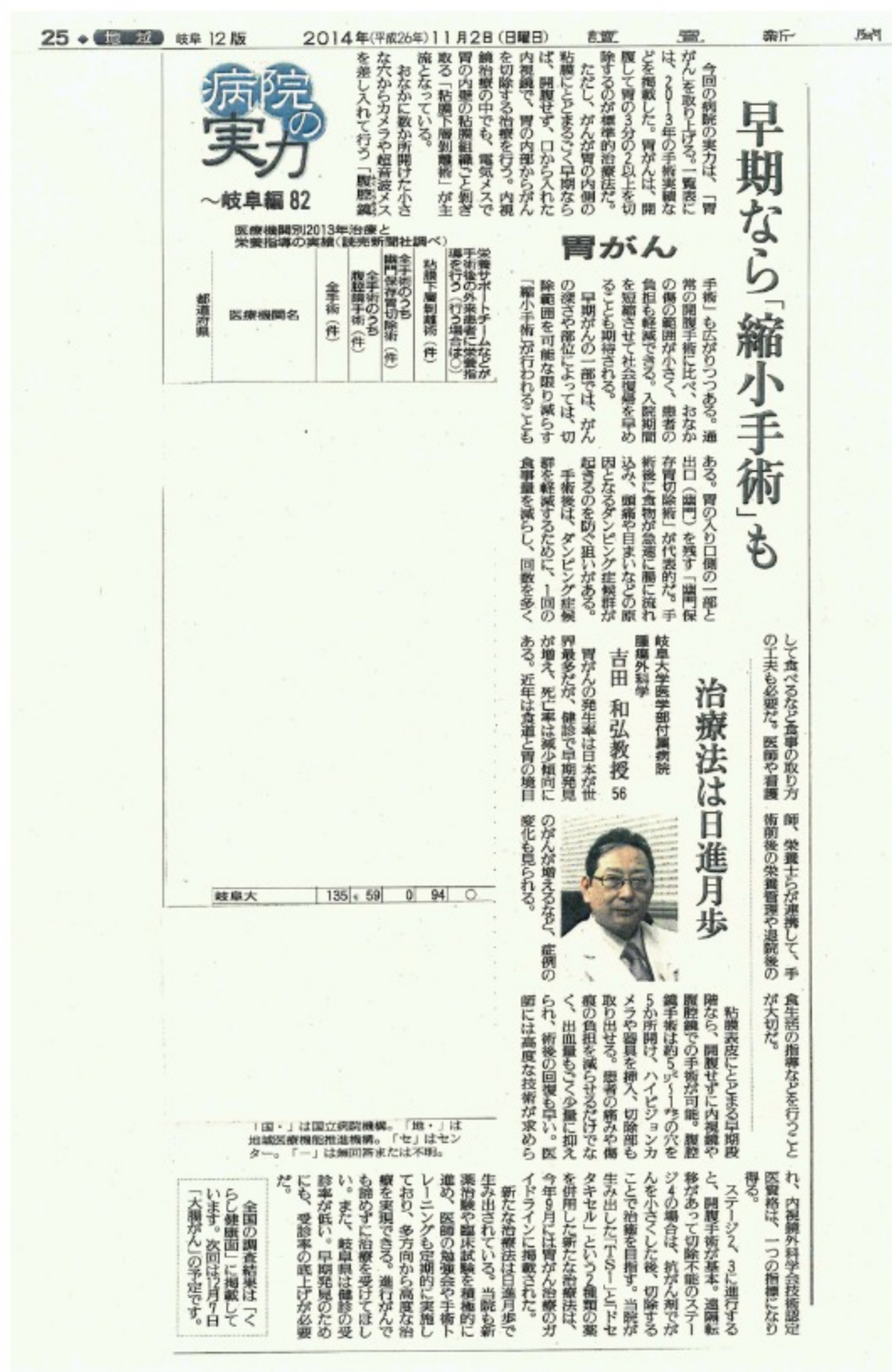
▼ 教室日記

トップページ > 教室日記 > 読売新聞に吉田教授の記事が掲載されました。

読売新聞に吉田教授の記事が掲載されました。

投稿日：2014年11月 2日（日）

2014年11月2日（日曜日）の読売新聞に吉田教授の記事が掲載されました。



25 ● 地域 岐阜 12版 2014年(平成26年)11月2日(日曜日) 色紙 発行 54円

早期なら「縮小手術」も

治療法は日進月歩

今回の病院の発表は、「胃がんを取り上げる「縮小手術」は、2013年の手術実績などを掲載した。胃がんは、開腹して胃の3分の2以上を切除するのが標準的治療法だ。ただし、がんが胃の内側の粘膜にとどまる「早期ならは、開腹せず、口から入れた内視鏡で、胃の内腔からがんを切除する治療をひく。内視鏡治療の中でも、電気メスで胃の内腔の粘膜組織を切除する「粘膜下層剥離術」が主流となっている。おなかに数か所開けた小さな穴からカメラや超音波メスを差し入れて行う「腹腔鏡下手術」も増えている。

胃がん
 手術も広がっている。通常の開腹手術に比べ、おなかの負担も軽くなる。入院期間も短縮され、社会復帰を早めることも期待される。早期がんの一部では、がんの深さを確認しよっては、切除範囲を可能な限り減らす「縮小手術」が行われることも増えている。

吉田 和弘教授 56
 胃がんの発生率は日本が世界最多だが、健診で早期発見が増え、死亡率は減少傾向にある。近年は食生活と胃の癌目変化も見られる。

縮小手術は、早期がんの手術なら、開腹せずに内視鏡や腹腔鏡での手術が可能。腹腔鏡手術は約5センチの穴を5か所開け、ハイルジョウカメラや器具を挿入、切除も取り出せる。患者の痛みや傷の負担を減らすだけでなく、出血量も少なく回復も早い。医師には高度な技術が求められる。

内視鏡外科学技術認定医資格は、一つの指標になり得る。ステージⅢ、Ⅳに進行すると、開腹手術が基本。遠隔転移が広がって切除不能のステージⅣの場合は、抗がん剤が人を小さくした後、切除することで治療を目指す。当該が生み出した「ターゲッドセラピ」という種類の薬を併用した新たな治療法は、今年9月には胃がん治療のガイドラインに掲載された。新たな治療法は日進月歩で生み出されている。当院も新薬治療や臨床試験を積極的に進め、医師の勉強会や手術トレーニングも定期的に実施しており、多方向から高度な治療を実現できる。進行がんでも前向きに治療を受けてほしい。また、転移は腫瘍の受診率が低い。早期発見のためにも、受診率の底上げが必要だ。

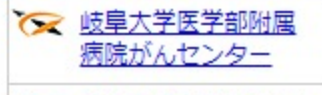
全国の調査結果は「マシ腫瘍」に掲載されています。次回11月7日「大腸がん」の予定です。



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▲ページの先頭へ戻る

- ◎ **ご案内**
- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



教室日記

トップページ > 教室日記 > 第2回 Gifu Skill Up Seminar

第2回 Gifu Skill Up Seminar

投稿日：2014年9月12日（金）

第2回 Gifu Skill Up Seminar が行われました。

昨年に続き、神戸にて生体（動物）を用いて、今回は『腹腔鏡手術におけるコツとピットフォール』のテーマで手術のskill upを目指しました。

program

Day 1 2014.09.12 19:30～22:00
症例検討会 @神戸ANAクラウンプラザホテル

Day 2 2014.09.13 09:00～17:00
生体（動物）を用いた手術 @神戸医療機器開発センター 神戸MEDEEC

コース責任者
岐阜大学腫瘍外科 教授 吉田和弘 先生

コースコーディネーター
岐阜大学腫瘍外科 客員准教授 松橋延壽 先生

Day 1 症例検討会



1日目は、腹腔鏡手術の現状などについて講義の後、飲食しながら楽しく、議論活発に症例検討など行いました。

Day 2 生体（動物）を用いた手術

2日目は、豚を用いて腹腔鏡手術を実践しました。



まず、手術にあたって、解剖や手順について動画を用いて学びました。



研修医の先生は、午前は模型を使って基本的な器具の使い方や手技など学びました。午後からは、実際に胆嚢摘出術にtryしました。



指導医の先生にアドバイスを頂きながら、S状結腸切除術と幽門側胃切除術を行いました。みんな積極的に手術に参加して、skillを磨きました。



多くの施設から研修医の先生も含めて多くの方々に参加され、非常に盛り上がり有意義な機会となりました。ぜひ、次回も皆様、積極的に参加し、skill upを目指し、今後の臨床に活かしていきましょう!! お疲れ様でした。

● **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 壮行会を行いました

壮行会を行いました

投稿日：2014年7月14日（月）

日時 平成26年7月14日（月）
場所 岐阜観光ホテル 十八楼



平成26年7月いっぱい、長きに渡り腫瘍外科のためにご尽力頂きました今井 寿先生が名古屋大学の移植外科に異動になられました。今後のさらなるご活躍を祈念して腫瘍外科・西8階病棟合同で、壮行会を開きました。



吉田教授をはじめ、肝臓チームのチーフの長田先生、同期の佐々木先生など多くの方から今井先生へ労い・激励の言葉がおくられました。



今井先生の新天地でのご活躍を医局員一同願っております。今までありがとうございました。



▲ページの先頭へ戻る



ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ **教室日記**
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ オプトアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



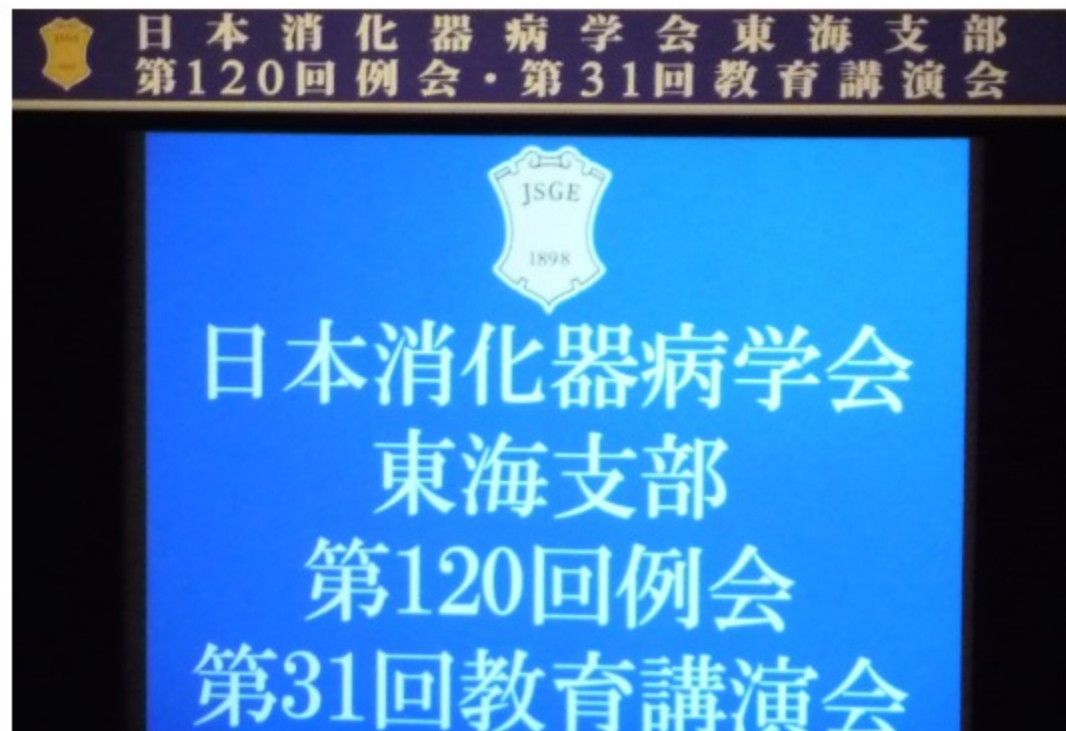
- ▶ 岐阜大学医学部
- ▶ 岐阜大学医学部附属病院
- ▶ 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- ▶ 岐阜大学医学部附属病院外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > 日本消化器病学会東海支部第120回例会

日本消化器病学会東海支部第120回例会

投稿日：2014年6月14日(土)



日時 平成26年6月14日(土)
会場 長良川国際会議場
会長 吉田和弘 教授



開会の辞 吉田和弘 先生

当科の吉田教授が会長を務められ、日本消化器病学会東海支部第120回例会が開催されました。



教育講演やランチョンセミナーでは、多くの先生にご講演いただき、質疑応答もなされました。



医局員の皆様もお疲れ様でした。

第92回 市民公開講座

翌、6月15日(日)は市民公開講座が行われました。

一般財団法人日本消化器病学会東海支部
第92回市民公開講座

ここまで進歩した、おなかの病気の診断と治療

日時：2014年6月15日(日) 13:00~16:00(受付 12:30~)

会場：じゅうろくプラザ 大会議室 (岐阜市橋本町1丁目10番地11)
参加無料・事前申込不要・途中入退室可
どなたでも参加いただけます。直接会場へお申し込みください。

プログラム

総合司会 吉田 和弘(岐阜大学大学院腫瘍制御学講座腫瘍外科学分野)

第1部 司会 高橋 孝夫(岐阜大学大学院腫瘍外科学)

講演1「上部消化管診断と内視鏡治療の最前線」
荒木 寛司(岐阜大学医学部附属病院 光学医療診療部)

講演2「ここまできた腹腔鏡外科治療」
山口 和也(岐阜大学大学院腫瘍外科学)

講演3「消化器がん治療と栄養」
田中 善宏(岐阜大学大学院腫瘍外科学)

第2部 司会 荒木 寛司(岐阜大学医学部附属病院 光学医療診療部)

講演4「大腸がんは治るのか」
松橋 延壽(岐阜大学がん先端医療開発学講座)

講演5「ここまできた肝臓癌の診断と治療」
清水 雅仁(岐阜大学大学院消化器病医学)

■交通のご案内

【電車でお越しの方】
JR岐阜駅より徒歩約2分
名鉄岐阜駅より徒歩約7分

【お車でお越しの方】
じゅうろくプラザ併設駐車場
30分150円(8時間まで)

■お問い合わせ先
岐阜大学大学院腫瘍外科 電話:058-230-6235(平日 9:00~16:00)
主 催:一般財団法人日本消化器病学会東海支部



多くの方々にご参加いただき、議論も盛り上がり、大変盛況でした。

皆様方、ありがとうございました。



◎ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 第8回学生セミナーを開催しました。

第8回学生セミナーを開催しました。

投稿日：2014年6月 6日（金）

日時：平成26年6月6日（金）
 場所：岐阜大学医学部本館3階多目的室（懇親会COA）

プログラム

開会の辞 吉田和弘 先生

講演 「外科研修医の1週間」
 愛知県がんセンター中央病院 岩田至紀 先生

特別講演 「ESOPHAGUS 魔宮の伝説」
 岐阜県総合医療センター 外科 長尾成敏 先生

閉会の辞 高橋孝夫 先生



開会の辞 吉田和弘 先生



「外科研修医の1週間」 愛知県がんセンター中央病院 岩田至紀 先生



「ESOPHAGUS 魔宮の伝説」 岐阜県総合医療センター 長尾成敏 先生



多くの学生さんが参加してくれました。

懇親会



懇親会にも非常に多くの学生さん、他施設の先生方にご参加いただき、大いに盛り上がり、進路や外科研修について話をする良い機会となりました。



皆様、多くのご参加ありがとうございました。次回もよろしくお願いいたします！！



ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ 教室日記
- ▶ オプトアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



同門会発行
辛夷



胃がんとは
MOVIE



外来化学療法
って何?



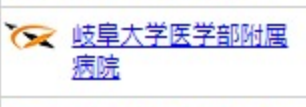
術後GISTの
化学療法



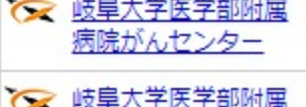
ASCO2013
~Late Breaking Abstracts~



ASCO2015
~special session : Global Oncology Symposium~



岐阜大学医学部



岐阜大学医学部附属
病院



岐阜大学医学部附属
病院がんセンター



岐阜大学医学部附属
病院外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > 第11回アジア臨床腫瘍学会 ACOS2014 レポート

第11回アジア臨床腫瘍学会 ACOS2014 レポート

投稿日: 2014年5月 2日 (金)



2014年5月2日から4日まで台北市で開催された第11回アジア臨床腫瘍学会 (Asia Clinical Oncology Society) 学術集会に、当科より吉田教授、高橋先生、松橋先生、奥村先生が参加しました。

今回、学会の様子など奥村先生のレポートをお伝えします。

第11回アジア臨床腫瘍学会に参加して

岐阜大学腫瘍外科 奥村直樹

第11回アジア臨床腫瘍学会 (Asia Clinical Oncology Society) 学術集会が2014年5月2日から4日まで台北市で開催されました。Taiwan Joint Cancer Conferenceと並行開催され、3000人が参加されたとの事です
(<http://www.acos2014.org/album.php>) .

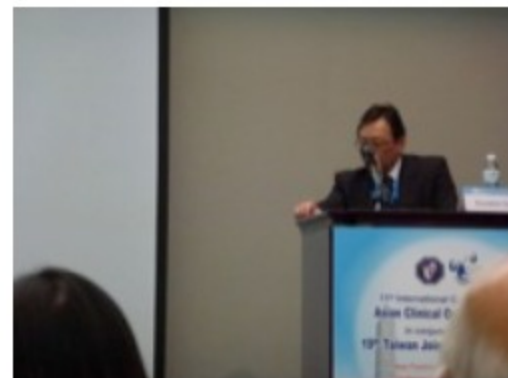


The 11th ACOS Opening Ceremony



佐治岐阜大学名誉教授のOpening Remarks

当科から下記の演題が発表されました。吉田教授は、消化器癌における低侵襲手術のワークショップで腹腔鏡下幽門側胃切除術完全2群リンパ節廓清術を発表され、森川先生はMerit Awardを受賞しました。



吉田教授のpresentation

1. Kazuhiro Yoshida, 【Minimal Invasive Surgery for GI Cancer Workshop】 Standard procedures for complete laparoscopic distal gastrectomy with D2 lymphadenectomy.

2. Nobuhisa Matsuhashi, Takao Takahashi, Kengo Ichikawa, Atsuko Yamada, Kazunori Yawata, Toshiyuki Tanahashi, Hisashi Imai, Yoshiyuki Sasaki, Yoshihiro Tanaka, Naoki Okumura, Kazuya Yamaguchi, Shinji Osada, Kazuhiro Yoshida

Evaluation of Treatment for Rectal Neuroendocrine Tumor (NET).

3. Naoki Okumura, Kazuya Yamaguchi, Toshiyuki Tanahashi, Hisashi Imai, Yoshiyuki Sasaki, Yoshihiro Tanaka, Nobuhisa Matsuhashi, Takao Takahashi, Shinji Osada, Kazuhiro Yoshida

Treatment Results with S-1 Based Chemotherapy Combined with Adjuvant Surgery for Stage IV Gastric Cancer.

4. Akemi Morikawa, Tamotsu Takeuchi, Takuji Sakuratani, Masako Kanematsu, Kasumi Morimitsu, Masahito Nawa, Manabu Futamura, Kazuhiro Ishihara, Kazuhiro Yoshida

Bedin-1 Expression in Breast Cancer. ※Merit Award 受賞

5. Kazunori Yawata, Shinji Osada, Kenya Fukuta, Masako Kanematsu, Atsuko Yamada, Yoshihiro Tanaka, Naoki Okumura, Nobuhisa Matsuhashi, Takao Takahashi, Kazuya Yamaguchi, Manabu Futamura, Kazuhiro Yoshida

The Synergistic Effect of Vandetanib with 5-FU for Gastric Cancer Cells.

6. Masako Kanematsu, Manabu Futamura, Masahiro Nawa, Kasumi Morimitsu, Akemi Morikawa, Kazuhiro Ishihara, Kazuhiro Yoshida

The Role of GPNMB in Breast Cancer.

7. Kenya Fukuta, Shinji Osada, Toshiyuki Tanahashi, Hisashi Imai, Yoshiyuki Sasaki, Naoki Okumura, Takao Takahashi, Manabu Futamura, Kazuhiro Yoshida

Growth inhibitory Effect by Chemotherapeutic Drug in the Progress of EMT (Epithelial-Mesenchymal Transition).

8. Kaori Tanaka, Shinji Osada, Hiroyuki Tomita, Hisashi Imai, Yoshiyuki Sasaki, Nobuhisa Matsuhashi, Naoki Okumura, Takao Takahashi, Akira Hara, Kazuhiro Yoshida

Apparent Diffusion Coefficient Values As a New Parameter of Pancreatic Fibrosis.

9. Takuji Sakuratani, Tamotsu Takeuchi, Naoki Okumura, Kazuya Yamaguchi, Kazuhiro Yoshida

Pathobiological Property of TMRM207 in Gastric Signet-Ring Cell Carcinoma; Effect of Anti-TMEM207 Antibody on Gastric Signet-Ring Cell Carcinoma.



台北101と展望台からの台北市

また、評議員会で、現ACOS Presidentである佐治重豊岐阜大学名誉教授が再任され、引き続き当科で事務局を運営する事になり、責任の重さを感じております。



アジアは、多くの人口を抱えており、経済成長にともない各国の平均寿命が延びにつれて、癌による死亡数が増加の一途をたどる宿命にあると同時に、経済的な格差と医療レベルの不均衡が著しく、多くの課題を抱えています。しかしながら、患者数の多さは、臨床試験を行う上では非常に大きなadvantageであり、各国が連携して新たなevidenceを創出することが期待されます。医療レベルの向上や医療不均衡の改善には、アジアの国々が交流を深め、最新情報を共有する事が必要不可欠であり、今後ACOSの役割はますます重要になってくるという、佐治名誉教授の熱いメッセージが非常に強く心に残りました。



ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ 教室日記
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ オプトアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



- 岐阜大学医学部
- 岐阜大学医学部附属病院
- 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- 岐阜大学医学部附属病院外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > 肝胆膵・がん集学的治療学講座 教授就任祝賀会

肝胆膵・がん集学的治療学講座 教授就任祝賀会

投稿日：2014年4月26日 (土)

長田先生が肝胆膵・がん集学的治療学講座の教授に就任され、祝賀会が行われました。

日時：平成26年4月26日
場所：都ホテル

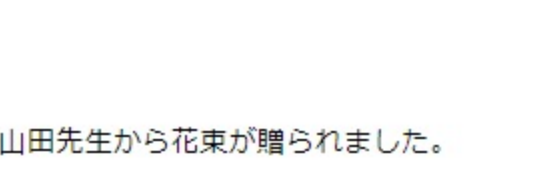


吉田教授より開会の挨拶

多くの先生方にお祝いの言葉を頂きました。



肝胆膵チームの今井先生、佐々木先生から長田先生の写真を多く使ったプレゼンテーションがされました。



山田先生から花束が贈られました。



同門会長の田中千凱先生から記念品目録が贈られました。



長田先生ご夫妻からの挨拶





ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ **教室日記**
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ オプアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



- ▶ [岐阜大学医学部](#)
- ▶ [岐阜大学医学部附属 看護](#)
- ▶ [岐阜大学医学部附属 病院がんセンター](#)
- ▶ [岐阜大学医学部附属 腫瘍外科](#)

教室日記

トップページ > 教室日記 > 第1回 京都岐阜小児疾患カンファレンス(KGCC)

第1回 京都岐阜小児疾患カンファレンス(KGCC)

投稿日：2014年4月25日 (金)

日時：2014年4月25日 (金)
症例検討会 18:00-19:30
場所：岐阜大学医学部 大会講室



開会の御挨拶
岐阜大学腫瘍外科 教授
吉田 和弘 先生

症例検討会 18:00-19:30

座長 京都府立医科大学 小児外科 古川泰三先生

長良医療センター 小児外科 安田邦彦先生

① 「主経管損傷を伴った小児脾外傷の一例」

京都府立医科大学 小児外科 富樫佑一先生

② 「Minimum laparotomyで加療した先天性胆道拡張症の一例」

京都府立医科大学 小児外科 笹栗由貴先生

③ 「京都府立医科大学小児外科における膵胆管合流異常研究の歴史」

京都府立医科大学 小児外科 文野誠久先生

④ 「離乳食開始後に発症した腸管狭窄症の3例」

岐阜県総合医療センター 小児外科 加藤禎洋先生

⑤ 「予想外であった小児疾患の2例～s」

1.小学生で発症した嘔吐・嚥下困難症

2.新生児期から持続している乳児の腹部膨満

長良医療センター 小児外科 鴻村 寿 先生

⑥ 『当科における最近10年間の固形がんのまとめ』

岐阜市民病院 小児科 篠田邦大先生



質問など多くの意見が出て大変有意義な会となりました。



閉会の御挨拶
京都府立医科大学小児外科
教授 田尻達郎先生



懇親会

日時：2014年4月25日 (金) 20:00～

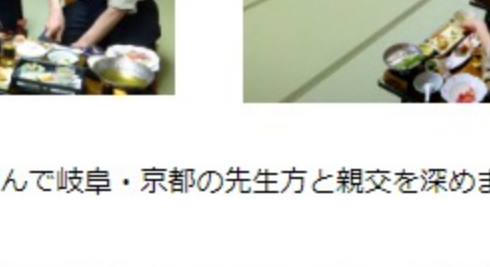
場所：十八楼



症例検討会に引き続いて、多くの先生方に参加して頂きました。
左から、岐阜大学小児病態学 深尾教授、京都府立医科大学小児外科 田尻教授、岐阜大学腫瘍外科 吉田教授、岐阜市民病院小児科 鷹尾先生、長良医療センター小児科 水津先生



おいしい料理とお酒を囲んで岐阜・京都の先生方と親交を深めました。



第2回は、半年後、京都で開催予定です。よろしくお願い致します。



ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ **教室日記**
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ オプアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



- 岐阜大学医学部
- 岐阜大学医学部附属病院
- 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- 岐阜大学医学部附属病院外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > 西8階の歓送迎会を行いました

西8階の歓送迎会を行いました

投稿日：2014年4月11日（金）

日時：平成26年4月11日（金） 19:30～
場所：もつ鍋 おく田

3月で異動になられた先生方、4月から新しくお見えになった先生方・看護師さんたちの歓送迎会を行いました。

4月から新しく腫瘍外科へお迎えした先生方

- | | |
|--------------|-----------------|
| 松井 聡 先生 | (岐阜市民病院から) |
| 森 龍太郎 先生 | (岐阜県総合医療センターから) |
| 田島 ジェシー 雄 先生 | (多治見市民病院から) |
| 田中 秀治 先生 | (岐阜県総合医療センターから) |
| 深田 真宏 先生 | (姫路聖マリア病院から) |

送別された先生方

- | | |
|----------|----------------|
| 八幡 和憲 先生 | (岐阜市民病院へ) |
| 市川 賢吾 先生 | (揖斐厚生病院へ) |
| 久野 真史 先生 | (岐阜県総合医療センターへ) |



吉田教授より ご挨拶



みんなでもつ鍋を囲んで親交を深めました。



2次会にも多くの方が参加してくれました。



今年度もよろしく願い致します。

- ▼ [ご案内](#)
- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ [教室日記](#)
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)

▼ 教室日記

トップページ > 教室日記 > 読売新聞に吉田教授の記事が掲載されました

読売新聞に吉田教授の記事が掲載されました

投稿日：2014年3月 2日（日）

2014年3月2日（日曜日）の読売新聞に吉田教授の記事が掲載されました。



飲酒、喫煙 リスク高める

今回の病院の実力は「食道がん」を取り上げる。食道がんは、のどから胃の入り口まで、細く細長い管状の臓器で、がんの多くは、胸の中の食道中央または下側に発生する。患者は男性に多く、飲酒やたばこが発症リスクを高める。「手術数」は、2013年

3種の抗がん剤併用に効果

岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科 吉田 和弘教授 55

食道がんは肺がんと並ぶ悪性といわれる。初期はほとんど自覚症状がなく、発見時には進行していることが多い。腫瘍が体内の中心・中腹部に位置するため、手術も高難度となる。一方で、有効な治療法も編みだされてきている。

「国・」は国立病院機構、「セ」はセンター。「一」は飯田西または不明。アンケート締め切りの関係で2013年1年間の集計が間に合わなかった施設もある。関係する外科や消化器内科など複数の診療科のうち、一部の診療科のみ回答した施設もある。※Gは2012年実績

「化学放射線療法」は、抗がん剤併用と放射線治療を組み合わせた方法。手術の代わりに行ったり、再発がんを治療したりする。

※EMR＝Endoscopic Mucosal Resection
※ROD＝Endoscopic Submucosal Dissection

全国的調査結果は「くらし健康国」に掲載されています。次回は4月6日「心臓・血管の病状」の予定です。

▲ページの先頭へ戻る



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

ご案内

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

教室日記

トップページ > 教室日記 > 医局説明会を開催しました

医局説明会を開催しました

投稿日：2014年2月10日（月）

岐阜大学腫瘍外科医局説明会

日時：平成26年2月10日（月）
場所：岐阜キャッスルホテル てっぺん



プログラム

開会の辞
吉田教授 「ご挨拶」
二村先生 「ご挨拶（乾杯）」



高橋医局長 「外科入局後の進路・専門医取得までの流れ」



若手医局員 「外科研修について・近況報告」



川口先生 「ご挨拶（開会の辞）」



懇親会の様子

岐阜大学病院をはじめとして、岐阜県総合医療センター、岐阜市民病院、高山赤十字病院、犬山中央病院から総勢17名の研修医の先生が医局説明会に参加されました。その他、金山病院、揖斐厚生病院、村上記念病院、岐北厚生病院からは医局の先生方が参加して、研修医の先生方に外科研修や各施設の現状などお話しいただきました。



◆ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

◆ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 新年会を行いました

新年会を行いました

投稿日：2014年1月6日（月）

日時：2014年1月6日（月）
場所：医学部本館3F 多目的室



あけましておめでとうございます！



お昼ですので、お茶で乾杯！お食事美味しそうです。



吉田教授、二村先生、ポリクリの学生さんと一緒に



当科の秘書さんたちです。手作りの手羽先、マフィン美味しかったですね！



今年もよろしくお願いいたします。